

# 若者と宮城県議会議員との意見交換会 報告書

## 1 実施日時

平成29年10月24日（火）午後1時30分から午後3時40分

## 2 場 所

宮城県議会庁舎（1階 議員応接室1、2階 第1～第3委員会室ほか）

## 3 参加者

- 若者17人（大学からの推薦参加…7人、公募による参加…10人）
- 議員31人（発言者として参加した議員…21人、傍聴した議員…10人）

## 4 日 程

### (1) 開会行事・・・・・・・・・・【議員応接室1】 13:30～13:40

- 議長挨拶
- 出席者紹介
- 日程（概要）説明

《会場移動》

### (2) 意見交換・・・・・・・・・・【第1～第3委員会室】13:45～15:05

- 若者参加者の自己紹介・出席議員の紹介
- 若者の意見発表（1人5分程度 テーマ「宮城の未来・私の願い」）
- 意見交換

《会場移動》

### (3) 施設見学・・・・・・・・・・【議場】 15:10～15:30

- 記念撮影・議場見学

《会場移動》

### (4) 閉会行事・・・・・・・・・・【議員応接室1】 15:30～15:40

- 副議長挨拶
- アンケート記入

《解 散》

## 5 意見交換の概要

参加した若者17人、発言議員21人、傍聴議員10人、書記（議会事務局職員）6人の合計54人が3つのグループに分かれ、第1委員会室から第3委員会室までの3つの委員会室において、80分間、若者自己紹介、発言議員の紹介の後、「宮城の未来・私の願い」をテーマに、若者が1人当たり5分程度の意見発表を行い、各座長（中島源陽議長、長谷川洋一副議長、安藤俊威議員）のもと、自由に意見交換を行った。

## ■ 参加若者の主な発言項目

### (1) グループ1（第1委員会室）

- 仙台市若林区沿岸部の被災地での震災復興地域支援のボランティア活動
- まちづくり観光コンテスト出場に当たってのインフラツーリズムのフィールドワーク
- 4Hクラブ（農村青少年クラブ）の活動を通じた、農業後継者のネットワークづくり。「農育」の実践
- 鳴子温泉の旅館業者間で行っている新規事業の企画（温泉を活用した農産物の生産）
- 仙台市の定禅寺通りの新たな活用方法。ITと建築の知識を活用した地域づくり

### (2) グループ2（第2委員会室）

- 若者が自由に震災や原発の話題ができる環境について
- 食と観光資源の点から考える観光における宮城の役割（食の名物ツアー、アニメ聖地巡礼）
- 大学奨学金制度の充実化。女性が働きやすい環境の整備。全国から集客できるコンサート等の招致
- 障害者雇用。社会福祉士と精神保健福祉士の育成
- 水産加工業の事業者の現状（雇用の諸問題）
- 移住・定住促進事業（ローカルベンチャーツアーの企画）

### (3) グループ3（第3委員会室）

- 地域での在宅医療の活性化
- 子供が自由に安全に遊べる公園の遊具の充実化。図書館の学習スペースの改善。バス停の改善（屋根・時刻表）。外国人観光客に対応した外国語表記の看板の充実化
- 介護福祉業界の現状。産学官民の力を結集した介護福祉のやりがいとその魅力の発信
- 子育ての諸問題。ひきこもり、不登校。地域の企業と連携した地域づくり
- 林業・森林教育。海岸復興事業（海岸林の植栽事業）
- 広域保育政策の充実

【 意見交換の様相 】

■ 第1グループ（第1委員会室）



■ 第2グループ（第2委員会室）



■ 第3グループ（第3委員会室）



【 施設見学・議場での記念撮影 】



【 開会行事の様様 】



【 閉会行事の様様 】

